と畜検査について

（枝肉検査）

牛枝肉検査

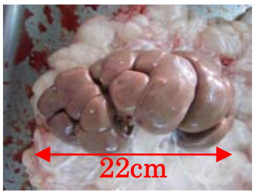
枝肉とは，家畜を放血して皮をはぎ，頭部，内臓，足の先端を取り除いた骨付きの肉です。枝肉検査は視診や触診などで筋肉，腎臓，リンパ節，横隔膜などを異常がないかを一頭毎に検査します。横隔膜はハラミ，サガリとして焼肉屋さんでは大人気の部位です。

枝肉の重量は個体により異なりますが豚で約８０ｋｇ，牛で約５００ｋｇもあります。

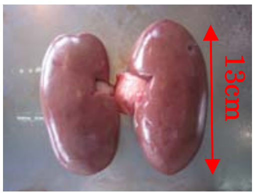
豚枝肉検査

限局した病変はその部分を廃棄（一部廃棄）し，伝染病や全身性の疾病が疑われる場合は，検体を採取し精密検査を行い結果次第では内臓，枝肉等，と畜全体を廃棄します。

ところで，腎臓の形は動物種によって異なり，豚の腎臓は豆型で表面もつるっとしています。一方，牛の腎臓はいくつもの部屋に分かれたようなボコボコした特徴的な外見をしています。



牛の腎臓



豚の腎臓